

ゼロから学ぶ思春期の親ガイダンス —自我心理学の理論とケース検討から学ぶ—

初台クリニックでは、2023年11月から2024年4月にかけて、思春期の親ガイダンスに関する、専門職向けのオンライン・セミナーを開催します。

親ガイダンスは、思春期の子どもをもつ親を対象に、子どもの心の理解を促し適切な接し方についてガイダンスを行っていくものです。親の心理療法とは異なり、親自身の個人的な悩みを扱うのではなく、子どもの言動や親子関係に焦点をあてた技法となります。医療・教育・福祉など様々な分野で活用が可能ですが、精神分析的発達心理学に根ざした親ガイダンスを学ぶ機会が少なく、十分に広まっているとは言えません。そこで、初台クリニックでは、親ガイダンスに必要な理論とともに実践が学べるようセミナーを開催します。全国どこからでも参加しやすいオンライン形式で実施します。毎回の講義で、希望者からケースを募ってケース検討を行います。

最終回では2名の医師によるトークセッション（講義で出てきていない話題や、困難ケースへの対応等、臨床的な技法の話）を予定しています。是非ふるってご応募下さい。

日時	概要	講師
第1回 11月26日(日)	・ 講義：Sigmund Freud—精神性的発達論と症例ハンス ・ ケース検討	中 康 関谷秀子
第2回 12月17日(日)	・ 講義：Anna Freud—防衛機制論への貢献、発達ライン、親へのアプローチの考え方 ・ ケース検討	中 康 関谷秀子
第3回 1月28日(日)	・ 講義：Peter Blos—思春期の精神分析的発達論 ・ ケース検討	関谷秀子 中 康
第4回 2月25日(日)	・ 講義：思春期患者及びその親の診断面接の進め方、力動的定式化 ・ ケース検討	関谷秀子 中 康
第5回 3月17日(日)	・ 講義：皆川邦直—親ガイダンスの理論と技法 ・ ケース検討	中 康 関谷秀子
第6回 4月21日(日)	・ トークセッション：親ガイダンスの実践に際しての困難や工夫をめぐって ・ ケース検討	中 康 関谷秀子 中 康

時間・回数：各回 13:00～16:30（講義・トークセッション 1時間 30分、ケース検討 2時間）計 6回

参加資格：医師、公認心理師、臨床心理士、保健師、看護師、精神保健福祉士、作業療法士、大学院生

参加料金：計 6回分 医師 78,000円 医師以外の医療専門職 60,000円 大学院生 48,000円

※料金は一括でセミナー開始前にご納入いただきます。分割：2回払いも可能です。

※臨床心理士の資格更新のための研修セミナー申請予定

～申し込み方法～ フォームよりご応募ください。 <https://forms.gle/yCFxQMih4A9vKbEh8>

申し込み受け付け後、事務局よりメールにて振込先をご連絡します。振込の確認後、事務局より当日の参加方法等ご案内メールを差し上げます。

（問い合わせ先：親ガイダンスセミナー事務局 htdclsemi@gmail.com）

